



日本とアジア各地の獅子が表示されている獅子ワールド館



飛石風に石を配置した親水ゾーン



橋の上にも曲面のある上屋が設けられている

DATA・BOARD 16

- ① 石川県石川郡鶴来町八幡町
- ② 公園面積：約112,000㎡、砂防整備延長：260m
- ③ JR北陸本線金沢駅からバスで40分、北陸自動車道美川ICから車で約20分
- ④ 白山比咩神社、町立博物館
- ⑤ 魚の手づかみ大会、昆虫探し大会、演奏会



16 獅子吼山麓の苑



「獅子吼山麓の苑」は、手取・獅子吼県立自然公園内にある獅子吼高原を中心とした観光の振興を図るとともに、地場産業を育成する場として、ふるさと砂防事業と合わせて整備されたものである。

後世川の流域には、自然復元ゾーン、自然観察ゾーン、親水活動ゾーンの三つのゾーンが設けられ、自然観察や憩いの場となるような水辺空間を整備した。

また、鶴来町の伝統産業の体験ができる工場などを誘致するとともに、伝統行事を紹介する獅子ワールド館を併設して、地域の産業と行事が一体となって発展してきたことを紹介している。さらに、獅子ワールド館では地元の祭りで使用される獅子頭のほか、日本とアジア各地の獅子も展示されている。

施設内では、多彩なイベントも開催されており、自然と親しんだり、伝統産業を体験できるなど、幅広い楽しみ方ができる施設として活用されている。